北海興業・新橋給油所
『空爽力』で油外収益増大
自動車専用オゾン脱臭機が好調

油外商品の増益が喫緊の問題となっている現状に風穴を開ける製品が登場して注目を集めている。日比谷通りと第一京浜に挟まれた法人客中心の北海興業（東京都港区新橋六―四―九、出光興産系）は新橋給油所（所在地＝本社同じ）でクリーン（本社・長野県岡谷市、電話〇二六六―二一―一四三〇、濱模夫社長）の自動車専用オゾン脱臭機「空爽力」を設置して、油外商品の主力となっている。

北海興業では軽自動車一円の設定にしているが、オゾン脱臭機「空爽力」は実用新案（登録第三一四二六四五号）登録商標（登録第五二〇〇五八一号）《長野県中小企業振興センターAランク認定認定一八長中振第二〇三号》を取得した製品となっている。オゾンが悪臭分子と反応し、分解消臭（化学分解）する。酸化力で除菌をし、いやな臭いを分解・脱臭する。薬品は使わず、使用しているオゾンは分解反応後、酸素に戻るので残留性がなく安全という。風邪やアトピー、小児喘息の原因となる車内の雑菌を一掃する。

使い方は、①エンジンをかけ、エアコンのスイッチを入れ②ホースを目張りした窓から差込み③車内にスチームを五分～十分間散気する⑤作業後は窓とドアを開けて約一分換気する。

北海興業のカーメンテナンスアドバイザー大竹和幸さんは「昨年の九月に導入した際にスタッフ全員で来店客に声掛けをして『空爽力』の紹介をした。その結果、爆発的な利用台数となり、リピーター客の獲得に成功。特にハイヤーに喜ばれています。タバコの匂いがなくなったと好評」と述べながらも「当社はタクシーがほとんど利用しないので、タクシーを顧客に持つSSでは潜在的な需要も多いかもしれません」と同製品は客層や地域性によって販路が広がるという。

さらに、大竹さんは「声掛けで今までの油外商品を勧めて断られても、『風邪が流行っていますね』と雑談の中から『空爽力』を紹介できる無理強いしない油外商品としてご案内できるのは大きいです。これからも新規客を開拓したいですね」と意欲を語った。

〈新橋給油所概要〉
▽敷地面積約三百坪▽法人客九割▽営業時間＝平日午前七時～午後七時土曜日午前八時～午後三時、日祭日店休日▽洗車機ビューテー一台▽計量器＝ノンスペレギュラー二基、ハイオク二基、軽油一基

法人客が多い人気店

脱臭効果だけでなく除菌効果も「空爽力」にあることを広めたいと大竹さん

「HVセミナー」上級編
神奈川県石商・協　定員上回る参加

【神奈川】県石商・協（森洋理事長）は十八日に、平成二十五年度ハイブリッド車セミナー上級編の一日目を開催した。次世代石油製品販売業人事育成事業として実施される今回の講習会には、定員を超える応募があるなど、増え続けるハイブリッド車の点検・整備を収益に結びつけるべく関心は高い。

十八日に行われた初回では、ハイブリッドカーの詳細な仕組みや今後についての見通し、現行型プリウスを整備する上での注意点などを説明したのち、実車で実習を行った。

座学では、トヨタがスプリットシステム（シリーズ・パラレルハイブリッド）で人気を独走してきたが、今年に入り相次いで発売したホンダのHVが人気となっていて、今後はハイブリッドの多様化によって安価で良いものが市販化されるとの見通しを説明。また、燃費を良くするためのエンジン特性としてオイルが汚れやすいことなども紹介し、SSはユーザーの自動車が走る・曲がる・止まる―の三要素を確実に発揮できるための安全点検や整備を行うアドバイザー的存在になることで地域社会に貢献し、会社発展の要因となると説明した。

実習ではプリウスを用い、ブレーキフルードの交換などを行った。HV特有の整備モードへの入力から始まり、フルードをゲージの最下点を切らないことなどに注意しながら、SSではなかなか経験の出来ない整備を行った。

二回目は二十六日に、トヨタ・アクアに関する整備やホンダのハイブリッドシステムIMAの知識、新型フィットを実習車として用意し、アクアと対比しながら整備実習する予定としている。

関心の高い上級HV講習でSSにおけるHVへの対応など講義を受ける

11月度「水曜経営塾」開く
上野、庄子氏講師に

中央会・経営教育センター（中央総合事務所グループ、東京都新宿区、〇三―三二〇三―六七五一）は十三日、ホテルニューオータニ（千代田区）で月に一度開催している「水曜経営塾」を行った。

第一講座は経営相談員として人気セミナーの講師を務めてきた庄子興氏が「経営の"時流"・儲かるヒントを探せ！十一月講座」を講演した。

庄子氏は「食品偽装」問題を引き合いに出し、「謝罪の仕方が重要」と強調した。「トラブルやクレームは対処によっては相手方が胸襟を開いて付き合ってくれる顧客になるかもしれない。そのためにも誠意を伝える謝罪をしなくてはいけない。食品偽装で会見が行われているが部下のせいにしたり、嘘を吐くのはもってのほか」と断罪した。

庄子氏

上野氏

続いて、第二講座では個人零細企業から上場企業を顧客に持ち、相談する企業が後を絶たないNPO法人首都圏事業再生支援センター上野良治理事長をゲスト講師に招き「上場企業の資金調達の大変動期」をテーマに講演した。

上野氏はライツ・イシュー（上場型新株予約権の無償割当て）を活用した資金調達について説明した。ライツ・イシューは全株主に対して新株予約権を割り当てる株主割当増資の一種。発行した新株予約権が取引所に上場することが特徴で、新株予約権の行使がなされると、発行会社は資金が調達できるというもの。ただし「新株予約権発行にともなって理論株価を割り込むため、行使期限が到来した後も株価が回復しないおそれがある」としながらも、「資金調達の相手先を見つけなくて良いなど会社のメリットが大きく、新しい調達方法として注目されている。これから利用する会社は増えていくだろう」と述べた。

道内灯油価格（13日発表）

北海道経済産業局が十三日発表の道内各地域の灯油価格は以下の通り。

【配達】（十八㍑）
▽全道＝千八百七十二円▽道北＝千八百七十九円▽道央＝千八百三十五円▽道東＝千九百十三円▽日勝＝千八百五十九円▽道南＝千八百七十四円

【配達】（一㍑）
▽全道＝百四円▽道北＝百四・四円▽道央＝百一・九円▽道東＝百六・三円▽日勝＝百三・三円▽道南＝百四・一円

【店頭】（十八㍑）
▽全道＝千八百三十五円▽道北＝千八百七十円▽道央＝千七百九十二円▽道東＝千八百五十三円▽日勝＝千八百四十二円▽道南＝千八百三十四円

【店頭】（一㍑）
▽全道＝百一・九円▽道北＝百三・九円▽道央＝九十九・六円▽道東＝百二・九円▽日勝＝百二・三円▽道南＝百一・九円

1都6県の平均ボトム価格の推移

	10月3週	10月4週	10月5週	11月1週	11月2週
茨城	150.5	149.8	149.4	148.4	148.2
栃木	150.6	150.9	151.0	152.2	152.2
群馬	154.5	154.3	154.2	153.3	152.6
埼玉	152.2	151.7	151.5	151.2	150.4
千葉	150.1	148.6	148.5	148.2	147.5
東京	152.7	152.4	152.4	151.7	151.4
神奈川	153.3	152.7	152.4	151.9	151.3
平均	152.0	151.5	151.4	151.0	150.5

1都6県の平均ボトム価格

前週比0.5円安、150・5円
8週連続で値崩れ

【関東】先週における元売系列仕切（ガソリン）は、元売により横ばいから一円強下げとなり、その他の油種も同様に小幅な下げ局面となっている。先物市場のWTI原油は、在庫の急増が止まらず相場を崩している状況で下値方向へ向かいやすくなり、九三ドル／バレル程度のレベルで推移している。

一方、為替は米国の金融緩和策継続が好感され、円安方向へ向き、百円／米ドルを目指す展開。ただし、上値は重く突破できるほどの力は無いと判断される。このような状況下で、原油の下げを反映して仕切も下げやすい状況。

SSにおける販売数量は厳しい状況が続いていて、本紙集計では前々週のガソリン数量が九十万キロリットルを割り、この三週は百万キロリットルを超えていない。そのため、数量志向に走りやすく、崩れる原因となっている。十一月二週の一都六県におけるボトム値平均は、前々週比〇・五円安の百五十一・五円で、八週連続の値崩れとなった。

都県別のボトム価格推移は、千葉が前週比〇・七円安の百四十七・五円。それに次ぐ茨城は前週比〇・三円安の百四十八・二円で、両県の価格差は〇・七円に再び広がった。埼玉は前週比〇・八円安の百五十・四円、神奈川が同〇・六円安の百五十一・三円、東京は同〇・三円安の百五十一・四円、栃木が同〇・一円安の百五十二・二円、群馬が同〇・七円安の百五十二・六円で、千葉と茨城は厳しい状況が続き、その他地域との差が圧縮されている。

引き続き販売数量の低迷で市況が崩れやすく、原油相場も最近としては低値のため値段を下げる思惑が働きやすいが、為替は円安傾向でコスト増となる懸念もある。慎重な値付けが重要だ。

東和興産　環境ISO14001
本社で〝維持審査〟

東和興産（本社＝東京都荒川区東日暮里、林彰社長、出光系）は「環境マネジメントシステム（ISO14001）維持審査」の本社審査を十五日に行った。同社は平成十四年にISO14001を取得済みで今回はEMS活動適合性をビューローベリタスジャパンが審査した。

林社長はオープニングミーティングで「『グリーン・コーポレーションを目指そう』をスローガンに掲げ、全社員が一枚岩となった、東和興産にふさわしいEMS活動を心掛け、弊社の経営改善にも役立てる努力をしています」と述べ、「私どもは化石燃料を取り扱う会社ですので環境とは切っても切れない関係であります。今年度も環境配慮型製品の提案等、ユーザーから喜ばれるよう指導しています」と説明した。

「昨年十二月に東京消防庁から『普通救命講習受講推進活動』について感謝状をいただいた。これに続き六月に荒川消防署からの受講優良証が交付されてます。現在の受講者は三十六人です。また、今年度の取引先様からの表彰は自動車部品メーカー二社から受賞し、出光興産全国優秀販売店表彰も三部門五店受賞とナンバーワンの成績を挙げることができた。今年度はキーワードとして『スピードと改善』を掲げており、活動の一環として一月にはホームページをリニューアルした」とあいさつした。

ミーティング後は環境目標や報告書を審査した。

ビューローベリタスジャパンの宮坂俊一主任審査官（右）から説明を受ける林社長

プレミアムインセンティブショー
ビジネスガイド社　来年4月に開催発表

ビジネスガイド社（東京都台東区、芳賀信享社長）は十五日、来年四月九日から十一日までの三日間サンシャインシティコンベンションセンターTOKYOにおいて「第四十九回インターナショナルプレミアムインセンティブショー春2014」開催の発表記者会見を本社で行った。

芳賀社長は冒頭で、「テーマを『デフレ経済からインフレへ、景気回復への愛の矢』とし、国際ビジネス（グローバリゼーション）の戦国時代を生き抜くためには、日本の企業戦士達は人とのコミュニケーション力を発揮し、愛の心を育み、ビジネスを成功させなくてはいけない。CSR（社会的責任）、エコ（地球環境保全）など、消費者と企業をつなぐ心のパイプを太くする新たな戦略が必要」とあいさつした。

今回は新企画「Keyword Suggestion～キーワードからの提案～」コーナーを展開し、第一回目のキーワードは「3D&4D」で3Dプリンターが登場する。

来場者を延べ約五万人、出展企業は二百五十社を見込む。

あいさつする芳賀社長（右）と遠藤博耀部長

東京商品取引所の石油先物取引価格

【11月19日12時00分】

		始値	高値	安値	現在値	前日比	出来高
ガソリン	12月限	73,270	73,270	72,780	72,810	−290	33
	1月限	73,960	73,960	73,590	73,760	−90	11
	2月限	74,190	74,260	73,910	73,950	−270	14
	3月限	75,560	75,790	75,250	75,510	−150	80
	4月限	76,300	76,600	76,020	76,310	−80	260
	5月限	76,750	77,100	76,450	76,660	−170	3,741
灯油	12月限	80,370	80,700	80,250	80,450	60	143
	1月限	80,170	80,740	80,170	80,400	50	153
	2月限	79,980	80,340	79,870	80,100	60	118
	3月限	78,190	78,530	78,050	78,330	80	109
	4月限	76,250	76,510	76,010	76,330	40	149
	5月限	75,570	75,960	75,310	75,610	−10	1,190
原油	11月限	66,220	66,220	65,800	65,920	−130	47
	12月限	65,990	65,990	65,540	65,580	−280	24
	1月限	65,150	65,200	64,870	64,870	−340	18
	2月限	64,850	65,300	64,650	64,680	−310	102
	3月限	64,670	65,000	64,500	64,540	−240	243
	4月限	64,600	65,020	64,330	64,370	−290	1,385
中京ガソリン	12月限	−	−	−	−	−	−
	1月限	−	−	−	−	−	−
	2月限	−	−	−	−	−	−
	3月限	−	−	−	−	−	−
	4月限	−	−	−	−	−	−
	5月限	76,100	76,400	76,100	76,400	−500	2
中京灯油	12月限	80,700	80,800	80,700	80,800	300	18
	1月限	−	−	−	−	−	−
	2月限	−	−	−	−	−	−
	3月限	79,000	79,000	79,000	79,000	0	5
	4月限	−	−	−	−	−	−
	5月限	−	−	−	−	−	−

【11月18日16時00分】

		始値	高値	安値	現在値	前日比	出来高
ガソリン	12月限	73,650	74,000	73,100	73,100	−320	158
	1月限	74,480	74,970	73,840	73,850	−550	24
	2月限	74,750	74,880	74,180	74,220	−440	59
	3月限	76,310	76,310	75,560	75,640	−440	182
	4月限	76,920	76,970	76,300	76,390	−400	621
	5月限	77,410	77,450	76,760	76,860	−430	5,794
灯油	12月限	81,250	81,250	79,910	80,310	−700	217
	1月限	81,100	81,190	80,320	80,330	−610	224
	2月限	80,650	80,770	80,020	80,040	−500	183
	3月限	78,900	78,900	78,200	78,240	−450	333
	4月限	76,920	76,940	76,280	76,300	−450	392
	5月限	76,330	76,350	75,610	75,650	−510	1,640
原油	11月限	66,340	66,380	66,040	66,050	−60	84
	12月限	66,200	66,260	65,850	65,870	−140	135
	1月限	65,480	65,620	65,210	65,210	−200	77
	2月限	65,400	65,420	64,980	64,990	−180	211
	3月限	65,190	65,270	64,780	64,780	−210	405
	4月限	65,100	65,150	64,640	64,640	−190	2,148
中京ガソリン	12月限	−	−	−	−	−	−
	1月限	75,300	75,300	74,550	74,550	−750	6
	2月限	75,500	75,500	75,500	75,500	−560	5
	3月限	76,700	76,700	76,700	76,700	−260	1
	4月限	−	−	−	−	−	−
	5月限	76,900	76,900	76,900	76,900	−250	1
中京灯油	12月限	80,500	80,500	80,500	80,500	−500	20
	1月限	81,000	81,000	80,950	81,000	−450	8
	2月限	−	−	−	−	−	−
	3月限	79,000	79,000	79,000	79,000	300	1
	4月限	77,000	77,000	77,000	77,000	400	3
	5月限	−	−	−	−	−	−

注）価格単位：kℓ/円。ガソリンの場合はガソリン税53,800円を除く。ガソリン、灯油とも製油所（油槽所）渡しバージ価格。出来高単位：枚（1枚は50kℓ）。